

令和8年度岩手県地域ケア会議に参画するリハビリテーション専門職育成研修会 開催要領

1 目的

リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士をいう。以下同じ。）を対象に、自立支援型地域ケア会議への関与の手法や多職種との連携、リハビリテーション専門職の役割について理解を深めることにより、市町村における地域包括ケアシステムの一層の深化・推進のための取組を支援するために開催します。

2 主催

岩手県（受託運営：公益財団法人いきいき岩手支援財団）

3 協力

岩手県リハビリテーション支援センター（公益財団法人いわてリハビリテーションセンター）

地域リハビリテーション広域支援センター（各圏域の指定病院・施設）

一般社団法人岩手県理学療法士会、一般社団法人岩手県作業療法士会、岩手県言語聴覚士会

4 日時及び会場

(1) 日時 令和8年6月17日（水）10：00～16：30（受付9：30～）

(2) 会場 盛岡地域交流センター マリオス 188 会議室（盛岡市盛岡駅西通 2-9-1）

5 内容

(1) 行政説明（10：00～10：30）

「岩手県地域リハビリテーション関連事業等について」

講師：岩手県保健福祉部長寿社会課 技師（保健師）高橋 遥香 氏

(2) 講義 1（10：30～12：00）

「岩手県における地域リハビリテーションの変遷と将来像

～地域共生社会の実現に向けて現時点での問題点と解決策を含めて～」

講師：前公益財団法人いわてリハビリテーションセンター 理事長 大井 清文 氏

(3) 講義 2（13：00～14：00）

「支援者が元気になる地域ケア会議のススメ」

講師：公立大学法人宮城大学看護学群 教授 大沼 由香 氏

(4) 実践報告（14：00～14：30）

「久慈市における地域ケア個別会議の運営実践について」

講師：久慈市地域包括支援センター 保健師 外館 優 氏

コメント：公立大学法人宮城大学看護学群 教授 大沼 由香 氏

(5) 事例検討演習（14：40～16：10）

「『わかる事例検討会』のフレームワークを体験してみよう」

進行：公立大学法人宮城大学看護学群 教授 大沼 由香 氏

(6) 振り返り・まとめ（16：10～16：30）

コメント：公立大学法人宮城大学看護学群 教授 大沼 由香 氏

6 受講対象者及び定員

リハビリテーション専門職、市町村及び地域包括支援センターの全ての職員（ケアマネジャーを含む）、その他主催者が認めるもの 65名程度

7 受講料：無料

8 申込方法

別添受講申込書により、令和8年6月3日（水）までにFAX（019-625-7494）でお申込み下さい。なお、定員を超えた場合は人数を調整する場合があります、受講できない場合には連絡します。

また、受講申込書は「岩手県高齢者総合支援センター」のホームページからもダウンロードすることができます。

9 個人情報の管理

受講者名簿を研修資料として配付します。名簿掲載不可の場合は受講申込書にその旨記載してください。

10 問い合わせ先

公益財団法人いきいき岩手支援財団 岩手県高齢者総合支援センター

担当：吉田、高橋 電話：019-625-7490 FAX：019-625-7494